

4. 児童アンケート

Q 5. みなさんに、分別のルールを守ってごみをすててもらうためには、どのようにしたら良いと思いますか。

その他意見

- ・ 分別をしたらどのようないいことがあるのかというようなパンフレットや伝えたりしたらいいと思います
- ・ 燃やせるゴミと燃やせないゴミを分けてすてる
- ・ よびかけをしたらいいとおもう
- ・ 自分や、友達、家族と呼びかけあうようにしたり、話し合うようにするとよい
- ・ 分別をしない人がいなくなること
- ・ 分別を一定回数しなかった人は迷惑が掛かった償いとして、10 円か 100 円を罰金で払う
- ・ 分別がもっと楽しくなればいいと思う
- ・ チラシや、新聞などで伝える
- ・ 分別方法が書かれたポスターを、配る。
- ・ きちんと分別しないとどうなるのかを知らせる
- ・ 分別しなければならない理由を知らせる

Q 8. ごみに関することで、取り組んでいることを教えてください。

自由意見

- ・ いらなくなった物をまだ使う。
- ・ ペットボトルや、分別しなきゃいけない物は、自分から進んで取り組んでいる。家族にもなるべく言うようにしています。
- ・ おもちゃをあまり買わない。
- ・ できるだけ資源ごみを買う。
- ・ きちんと分別する。
- ・ なるべく使いすてのものを使わない。

Q10. じゅ業で、ごみについて学んだときの感想を書いてください。

- ・ ごみは汚いからちゃんと捨てようとおもった。
- ・ ごみをしっかり分別しないと、世の中大変なことになってしまうから、ちゃんと分別をしたほうがいいと勉強して学ぶことができました。たまたま、ご飯を残してしまうことがあるので気をつけようと思います。
- ・ 一日のゴミの量が多いことがわかったし、これからはちゃんとゴミを分別しようと思いました。
- ・ 私は、食品ロスやリサイクルなどの言葉ごみがどこにいつているのかくわしくわからなかったんですけど、この単元をやって分けないと、大変なのをしてじぶんから、1つ1つ燃えるゴミ、資源ゴミなどをわけるようになりました。
- ・ やっぱり、ゴミを工夫して捨てることは、大切なんだなと今回のゴミの授業さらに分かりました。これからはゴミを捨てる時は、しっかり工夫して、ゴミを捨てていきたいです。
- ・ 資源ゴミや燃えるゴミ、燃えないゴミを分別しない人がいるんだなと思いました。
- ・ ゴミは eco やリサイクルがなかったら今ごろゴミだらけや排気ガスだらけになっているんだと思いました。
- ・ ゴミは分べつしないと大変なことになることが分かりました。
- ・ 食品ロスに、気をつけようと思った。
- ・ 物はリサイクルされて新しい物に生まれ変わる事が凄くいいことだなと思いました。
- ・ ゴミの種類で捨てる日が決まっていることや各ゴミの処理の仕方があってしっかり考えられているのだなとおもった。
- ・ ごみを増やさないと、分別することは自分達の生活にも影響することが分かったので、ごみを捨てる時はお母さんに確認することにしました。
- ・ ゴミは、分別しなければどんどん増えていくから分別しないといけないんだと思いました。
- ・ ゴミを処理するのに、ごみクレーンや焼却炉などたくさんの作業をしてごみを処理するのを見てびっくりしました。ごみクレーンが大きくてびっくりしました。
- ・ 分別をこれからもっとしようと思います。
- ・ ゴミは、リサイクルや食べ物は残さないようにすればゴミが減るんだなあと分かりました。食べのこしをしないようにすることや、ゴミの分別をしようと思いました。ごみの、分別きちんとしていたいと思いました。
- ・ ごみも大切なんだなと思いました。なぜかというとりサイクルできるから。
- ・ ゴミは、会社の人が回収してくれるけど分別はしないから分別しようと思

った。

- ・ リユースをやろうと思った
- ・ これからは、ごみの分別の種類を見てから捨てると思いました。
- ・ 分別をしっかりやろうと思った。
- ・ ごみの勉強の中で、清掃センターでごみの様子を見学しました。たくさんごみが集まっていました。きれいではなかった。みんなのために働いてくれているのが分かった。
- ・ 分別しないと大変だなと思いました。
- ・ いつも 24 時間働いてすごいなあとおもいました。
- ・ 家族と話合ってみたいと思いました。
- ・ ゴミを減らすために色々な工夫を出来ることを知った
- ・ 食べ残しがあることは知っていたけれどこんなに多いとは思っていなかった
- ・ 伝えなきゃいけないと思った
- ・ いらぬものはゆずったりするむだなかいいものわしない
- ・ ごみはなにに、に変えた事を分かりました。
- ・ ごみの量などたくさんのかたを詳しく教えてもらったのでよくわかりました。
- ・ 今まで、そんなにごみについて考えていなかったから、勉強になりました。あれから、ごみを減らそうという活動に、参加することが増えました。
- ・ 再利用ができることを知って、家でもやってみようかなと思いました
- ・ ゴみの処理のし方を詳しく知れてよかったです。
- ・ いろいろなことを知ることができました。家族にもそのことを話しました。分別を意識しています。
- ・ この授業を受ける前は、分別のことを詳しくは知らなかったけど、分かりやすく教えてくださり今まで分からなかった事もわかるようになった。
- ・ 改めて、リサイクルに関心を持ちました。家族で分別しているので、(燃えるゴミ・燃えないゴミ・粗大ごみ) などの分別に気を付けてしたいと思いました。自分自身でもきをつけたいです。
- ・ 燃えるゴミは燃やされて消えるかと思っていたけど灰になるゴミもあって最終処分場の面積をどんどん埋め尽くして言っているのだなと思いました
- ・ ごみについての授業を受けてから分別の仕方や 3 つの R についてわかりました。
- ・ ちゃんとゴミを分別しようと思ったし 3 つのリユースを守りたいと思いました。
- ・ これからしっかり、分別して、ゴミを出すようにしたいと思った。

- ごみはちゃんと分別使用と思ったし、ポイ捨てすると、鳥や、カメが、食べちゃうから、ぼいすてを、しないようにしたいです。・・・
- たくさんのゴミが捨てられているので減らしたい。
- こんなに海やそのへんに、ポイ捨てをしていることがわかりました。
- ゴミ分別など、3つのRなどをしないといけないと、思いました。
- 食べ物のごみを分別しないとごみをすてるときにたいへんになるからちゃんとごみを分別してすてたいです。
- リサイクル出来る物はリサイクルすることを心がけています。
- ごみは分別して出すと、ということがわかりました。ほかにもごみの種類によって捨てる所がちがうということがわかりました。
- ごみについて学んでいろいろなことを知れて良かったです。
- これからは、しっかりとゴミを分けて捨てようと思いました。
- クレーンでゴミを取っていることがわかりました
- これからはもっとゴミを減らし節約したいです。食べ残しも気を付けたいです
- しっかりと分たんしたいです。きちんと節約したいと思います。
- ぶんべつをしないとしょりする人がこまる。
- 見学での感想は、まだ使えられるものがあつたりしたのでこのままだと、使えるごみがどんどん捨てられるということが分かりました。
- ごみの分別をちゃんと捨てるようになりたいと思いました。あと、ごみが落ちていたら、拾ってごみ箱に捨て、きれいな町にしたいと思っています。
- 食べ物を大切にしたいです
- 見学にいったときまだつかえるものがありもったいないとおもいました。なのでまだつかえるものはつかおうとおもいました
- ごみはセメントになることをはじめてしりました。それにボトルは資源ごみ、ポンプは燃やせないごみということも初めて知りました。
- ゴミについて話したりして使えるものは最後まで使うなどいろいろな取り組みなどしたいと思いました。
- きちんと燃えるゴミと燃えないゴミに分けて捨てたいなとおもいました
- きちんとゴミの分別をしようと思ったしこれからの生活でご飯を残さず食べようと思いました。
- ごみの分別が一番大切だし大変なことがわかりました。
- ゴミの分別のことは前から知っていたけど分別の仕方は知らなかったからやくにたったしごみのことをたくさん知れてよかったです。
- この勉強をする前は、何も思わなかったけど、この勉強をしたら地区の資源回収にも行くようになったし、燃えるゴミに出せるかどうか考えて捨てれるようになってこの勉強をしたからできるようになったと思いました

た。良かったです。そしてこれからもそのことを覚えてゴミを捨てたいです。みんなにも教えてあげて、いい環境を保ちたいです。そしてみんなと楽しんで、過ごしたいです。

- ・ 少しでもゴミを減らすこと
- ・ 学んだ時の感想は、ごみを出すと余計なものもあるから、一度使ったものでも、まだ使えるものもあるから、小さくなったものなどは、小さい子にあげたりして、できるだけ自分から進んでゴミを減らす活動をする。
- ・ これからは、きちんと分別をしようと思いました。
- ・ ごみは再利用できるものもあればできないものがあるので、ぶんべつを、きちんとしようと思いました。
- ・ これからは、たべのこしをへらしたいし、ごみのぶんべつもがんばりたいとおもいました。
- ・ ゴミが、こんなに捨てる人がいる事が、びっくりしました。
- ・ ごみは、いろいろ分別しなきゃいけないことがわかった。ものをもっと大切に使いたい。
- ・ こんな、分別が大変なんだなと思いました。これからも、家で、ごみをなくしたいです。
- ・ ゴミについて学んだときしっかりとゴミを分別しようと思いました。今もしっかりと分別しているから、これからもゴミの分別をしていきたいです。ゴミを分別している人のことも思って分別をしたいです。
- ・ ゴミは分別して分けようと思いました。
- ・ ペットボトルのラベルはリサイクルに出しています。”
- ・ もっとたくさんのゴミの分別の取り組みをしていきます
- ・ なんとなく捨てていたけど授業してからだとぶんべつを気にするようになった。
- ・ きちんとごみを分別したり、リユース、リデュース、リサイクルをしたり、食べ残しを減らすと、地球、環境、にいいということが分かったから、これからもやっていき、環境を、どんどんよくしていきたいと思いました。
- ・ ゴミの分別はそこまで細かく知っていなかったもので、そこについてはとてもべんきょうになりました。だけど、海などにごみがあることは、とてもきけんだし、海の生き物に大きな被害を与えるので、とてもやめてほしいです。なので、ごみ拾いなどのボランティア活動を続けてほしいです。
- ・ ゴミは、燃やせるゴミと燃やせないのがあり、さらにリサイクルというものがあって、ゴミは捨てられているものだけリサイクルできるということが分かった
- ・ リサイクルするとごみが減るから、リサイクルが大事なんだなとおもいました。
- ・ 燃やせるゴミや燃やせないごみしげんごみをわけたほうがわかりやすい

- ・ ごみは地域ごとに分別してできるだけ長く使おうと思った
- ・ ゴミはけっこうわけたほうがいいということがわかった
- ・ 食べ残しをしないようにと強く思いました。これは、本当に食べるかな。使うかな。と前より考えるようになりました。リユースにも取り組もうと思いました。
- ・ ぶんべつをすることで、いいことがたくさんあることをしった。
- ・ 分別をするようになっていい事だと思いました。
- ・ ごみは、分別をしっかりして、なるべく袋のごみなども、減らすようにかごやマイバックをしっかり持っていき、家でも、どこでもごみをへらすとりくみは、大切なものなのだとわかりました。
- ・ あまり、ごみのことを気にしていなかったけど、授業で学んでから「食べ残しをすくなくしよう」などの取り組みをしようと思った。
- ・ 燃やしたごみの 4 分の 3 の灰がセメントにリサイクルされていることを初めて知りました。また、ペットボトルは公務員の服にリサイクルされていることも初めて知りました。
- ・ 自分たちの一部のゴミはしげんに使われているので分別して、ゴミを出したほうがいいんだなと思いました。
- ・ ごみは、増やすと処理センターで片付けるときの排気ガスが多くなるので、ごみを減らさないといけないのだなあと、思いました。
- ・ さらに、ぼくのおうちでは、作りすぎによる食品ロスが多かったので、気を付けなければならないなあと、思いました。”
- ・ ゴミについて学んだことは、ゴミをぶんべつすることと、リサイクルすることです。
- ・ 買う買わないをよく考えるようになった
- ・ ゴミの行き場所がわかった
- ・ リサイクルのしかたがわかった
- ・ クリーンセンターの、ごみの仕組みが分かったこれからごみをぶんべつしようと思った
- ・ クリーンセンターの仕組みが分かりました
- ・ クリーンセンターで、ごみの分別の仕方が、よくわかったし、ごみを燃やしていることが、分かった。
- ・ 4R を心がけてごみを分別したりしている。
- ・ クリーンセンターでごみがどうなるのかを知って普段からごみを分別するようになった
- ・ 実際にクリーンセンターに行ってごみの処理の仕方がわかった。
- ・ リサイクルやクリーンセンターのことがいろいろ分かりました
- ・ いろんなものが資源ごみになっていろんなものになるのが初めて知りま

した。

- なぜ、ごみを外に捨てるか。
- 分別をしっかりとしていこうと思った。
- こんなにも多くのごみが捨てられているとは思わなかった。
- きちんと分別をしなくちゃいけないことを知れた。
- ゴミ収集車は分別しないゴミを収集せず、置いていくのでちゃんと分別したいです
- ごみを無駄に捨てないようにする。
- ごみが、増えることで地域の環境が悪くなるということが分かった。
- 人は、そんなにゴミを、出しているんだなと思った。
- ゴミはちゃんと捨てたいなとおもいました。
- 学ぶ前は、あまりリサイクルやごみのことを知っていなかったけど授業でごみのことを知ってもっと気を付けようと思った。
- 1日でゴミがいっぱいごみ処理所へおくられているのでごみを減らそうと思った。
- 分別は、大事だなってわかりました。
- 食べ残しをなくしていきたいと思った。
- 使えるのは繰り返し使いたい。
- まだ使えるものはできるだけ使おうと思った
- ごみを燃やしてでる灰を埋める場所少なくなっていることまなべた
- ゴミの分別を、間違えないようにきをつけて捨てようと思いました。
- ごみを捨てるのはたのしいんだなっておもいました
- 燃えるゴミと、燃えないゴミと資源ごみの、区別が、わかりました。
- 学んだことは食品ロスは良くないと思いました
- ごみについてを学んだあと、考えたことは、ごみをしっかりと、分別することを学んだ。
- あまり食べる腰を減らすために自分から進んで減らすように頑張りました。
- 見学のときにどのようにやっているかを見て良くわかりました。あと学校に分別のし方や写真を見せてくださってありがとうございます。
- ごみをポイ捨てしてあったら資源回収の時じゃなくても自分からごみを拾う事など学びました。
- これからもごみを減らしたいと思います。
- ゴミの分別するかしないかで地球の環境に影響すること学んだし心がけようと思った
- 写真を見て、こんなにゴミが捨てられていたと知ってびっくりしました。

また、教えてもらいたいです。

- 今までは、あまりごみを捨てた後のことは考えていなかったけどこの学習をとうして、ゴミを捨てた後のこと深く考えるようになったしだんだん分別していくうちに分別が楽しくなってきたのでこれからも続けていきたいと思います。
- ぼくがおもったよりみちとかにごみがたくさんすてられているのがわかってびっくりしたあとごみがたくさんいろいろなものになっていることがあってとてもおどろいた
- 考えてできて管理もできた
- ごみを不法投棄しちゃダメということやかんきょうをまもりたいとおもった。
- ものを大切に使おうと思った。
- アルミホイルが燃えないゴミだと初めて知った
- ごみをしっかり分別をするのがとても大事だということがわかったのでよかったです。
- 物を大切に使おうと思ったしなるべく食べ残しをしないようにしようと思った
- 前のゴミについての授業で、これからは、家、学校、外にゴミがあったら、拾おうとおもいました。
- ゴミの分別がよくわかっていなかったのでわかったし、分別をしようと思いました。
- みんなでごみを減らしたい
- 海の生き物が、ごみ袋やその他のごみを食べてしまってお腹の中が、全てごみでパンパンになっていて可哀想だと思って、海のゴミが少しでも減ればいいなあ。と悲しい気持ちになってゴミを少しでも減らしたいと心から思いました。ゴミが少しでも減ればいいといつも思います。
- 私もリサイクルに協力してみようと思います。
- 色々な種類のごみがあって難しな一と思ったり生き物の命が大変なことになるからポイ捨てやっていた人がいたら拾ってあげないと思いました。
- まだ使えるかもしれない、形を変えれば使えるかもしれない、使いたい人がいるかもしれない、直せばまだ使えるかもしれないと、考えるようになりました。これからも、続けていきたいと思います。
- ゴミはちゃんとゴミのところに捨てる
- まだ使える物は長く使ってごみを減らそうと思いました。
- シャンプーのボトルに入っているバネがあったから燃えないゴミと言っていてそこまで見るんだなと思いました。
- 分別するクイズで分からなかったのもあったけど外して分別するものと

かは正解で嬉しかったです。

- しらないごみのしゅるいがあつてびっくりしました。これからはなおしたいと思いました。
- ポイ捨てでうみのいきものにもえいきょうをあたえるんだなとおもいました。
- 私は、家で毎日ごみの分別していたけどどうこうしているとたくさんのごみが道に落ちていてそのごみを減らせるように考えようと思った。
- これかは食べ残しをなるべくしないように残さずすききらいなくたべようとおもいました
- ごみをそこらへんに捨てる人がいるんだなと思いました
- ぶんべつもするしごみのあつかいもわかったからよかったです
- 「ごみはどこに」を学んで知ったことは、ごみをぶんれつするときに燃えるごみと、燃えないごみ、しげんごみがあることをしました
- もやせるごみともやせないごみは知っていたけど資源ゴミはあんまりしなかったのでしたよよかったたくさん知れたので嬉しいですそれを知れたのでみんなにも知らせていきたいなと思いました
- ごみをちゃんと捨てます。
- 違うゴミはちゃんと捨てようと思った
- ゴミを少なくすることを気を付けたいと思いました
- ごみを捨ててもリサイクルをやっているのがわかった。
- ごみは資源ごみなどの種類があることが分かりました。
- 3R を、初めて知りました。
- 分別をしっかりしないとなと思った。
- マイバッグを持ってこようと思った。
- ごみが世の中にやくだっていることが分かりました。
- ごみのことを学んで、ごみの量とか困っていることを聞いて1番やろうと思ったことは、リサイクルです。今も取り組んでいるけど、これからも、頑張ろうと思いました。これだけじゃなく、まなんだことをがんばりたい。
- ゴミ袋やかごをもっていくようにしたいです
- こんなにもごみがあるんだとおもいました。そしてこんなに毎日多くのごみがあるんだとわかりました。これからもごみのことしっかりぶんべつして行きたいです。
- ごみは、ただただ汚いものだと思っていたけど、この授業でごみは、燃えるゴミ、燃えないゴミ、があるのは知っていたけど資源ゴミがあるのは知らなくて、この授業で知ってから、資源ごみを回収、資源ごみを「資源ごみ」と書いているごみ箱に捨てる取り組みや、親とごみを捨てる大切さと、分別について話し合いました。そして、3R（リユース、リデュース、リ

サイクル) も学び、楽しかったです。

- ・ ゴミを捨てる時、ちゃんと燃えるゴミ・燃えないゴミのゴミ箱に入れてあるか確認すれば処理しやすい
- ・ 可哀そうと思います
- ・ ゴミは、電気になることを知りました。
- ・ いるもの、いらないのを分けて部屋を綺麗にしようと思いました。
- ・ これからは無駄使いをせずごみを減らす。
- ・ ごみを分別して、自分が今できることを考えてペットボトルをリサイクルしようと思いました。
- ・ 自分はさいしょ食べ残しおしていたけどこれからはちゃんと食べたいとおもいました。
- ・ とてもたくさんのごみがすてられているんだなとおもいました
- ・ ごみを分別することで、環境にも優しいし、再利用することもできて、ごみを分別することは大事なんだなと思いました。これからは、ごみを分別する事を、心掛けていこうと思います。
- ・ ゴミをちゃんと分別しないといけないことが分かった。
- ・ ごみは、リサイクルなどできてすごい
- ・ ぼくは、ごみはごみでもちがうものにできることがすごいとおもいました。
- ・ リサイクルはとても大事だと見学して分かった。
- ・ ごみの分別は森の恵みにもなるし、繰り返し使えるようになるものがあるのでごみのぶんべつはだいじなんだなとおもった。
- ・ 燃やせるゴミにまざってべつのごみが入っていたからなぜ入っていたのか知りたいと思った
- ・ これからもリサイクルをしていこうと思った。
- ・ 資源になるものがあるとわかった
- ・ しっかり分別しないと、出す種類で工場が変わるから、しっかり分別しないといけないことがわかりました。
- ・ 前は、分別のことをよく知らなくてでも、ごみはどこへの授業で覚えた分別のことを知ってよく分別をするようになったから捨てていいごみや、捨ててはダメなごみ、資源ごみをよく知れて嬉しいです。それに、分別した後はスッキリした気持ちになるので、分別をこれからはしていこうと思います。
- ・ ぼくは学習をする前、燃やせるゴミや、燃やせないゴミは、知っていたけれどリサイクルなどは、知らなかったけれど、ゴミについての授業を通して知れて良かったです。
- ・ ごみは圧縮していろんなものになっているのがとてもすごかった分別

する種類がとて多くて最初の時はびっくりした

- ごみは、燃やせるゴミ、燃やせないゴミ、資源ゴミごとに分けられているんだなと思いました。
- ごみは、分別されないと、かいしゅうできないから今度からは分別したいと思いました。
- 間違えて燃えるゴミにガスボンベやライターなどを入れたら火事などの事件が起きてしまうという事を知ったので、これからは気を付けたいと思いました。
- ごみについて学ぶ前はお母さんにどこに捨てるか聞いていたけど、今は自分で分別できるようになりました。分別をしないとクリーンセンターの人たちが分別をするからこまってしまうのだなと分かりました。
- ごみのことは興味がなかったけれど、ごみの授業をやってからごみに興味を持ってこんなにゴミを燃やすまでに面白い工程があったんだなと思いました。
- 前までは、お父さんに分別をしてもらっていたけれど、この学習をして自分から進んでやらないと分別をやらない人がたくさん出てくるから進んでやろうという気持ちになれました。
- ゴミが、いろんな所に、捨てられているから川にすてられ流れていって海に、ついて、魚が食べて死んでしまう可能性があるかも知れないからしつかりゴミを分別して捨てようと思った。
- ごみはすぐにたまってしまうから毎日きをつけて生活したいです
- ごみの授業で思ったことは、親に何億年後かに太陽が爆発して地球も巻き込まれてしまうと聞いたけれど、それよりも前に人類が物を大切に扱わないのに、どんどん新しいものを作るから、いつか太陽が爆発するよりも先に地球の資源がなくなって生き物が生きられなくなるんじゃないかと思っている。それがなくともゴミが減らない限りゴミを埋める場所が必要になってどんどん家を建てる土地が少なくなって生きる場所がなくなると思った。
- 今までは、当たり前のようにゴミを捨てていたけれど「ごみはどこへ」を習って、分別や持っている物を大切にするなどが分かり、とてもいい勉強だったと思います。私は、これからも、このことを意識して取り組んでいきたいと思いました。
- ごみがおおいと環境が悪くなるから、これからは、ごみをなるべく出さないようにしようと思いました。リサイクルに、取り組みをしようと思いました。
- 学ぶまえは、ゴミを分別しようという気持ちがなかったけど、やったあとは燃やせるゴミや資源ゴミなどを分けていこうと思いました。
- これからは、食べ物を全部食べたり分別しようと思った。
- いつも親の人がゴミの分別をしているけれど、自分も協力したいと思いま

した。

- ・ 僕は、ごみは、分別しなくてもいいと思っていたけど授業をしたらごみは、こうやって分別をするんだなと思いました。
- ・ ゴミは、処理するのに、ガスをたくさん使うと地球に悪いので、ガスをあまりたくさん使わないようにゴミを少しでも減らせるような取り組みをしたいです。
- ・ ごみだけで病気になったりするんだなとおもいました。
- ・ 使わない物は、買わないで、大切に使おうと思いました。
- ・ 出来るだけ物を長く使おうと思ったしリサイクルしようと思いました
- ・ 本当にこれはいるかを考えたり、妹に使わなくなったものや、ただかざっているだけの物をあげるようになった。
- ・ ごみは、いろいろな分別方法があるんだなと思いました。これからもごみの分別をします。
- ・ 私は、ゴミの勉強について、学んだ時に家で分別を、ちゃんとしようと思いました。学校で、使った赤ペンや青ペンをケースごと捨てずに、中のインクだけ捨てたりなどの努力をし、4 Rを生活に大切にしようと思いました。
- ・ ちゃんとゴミの分別や、本当に要るものか、ちゃんと見ている。
- ・ 分別しないとクリーンセンターのひとたちも困ってしまうのでしっかりと分別をしようと思えるようにすることが出来ました。
- ・ そんなにごみの分別とかが大変ということがよくわかりました。
- ・ ゴミが落ちてたら捨てる。
- ・ ゴミがふえるとみんなが気持ち良い暮らしが出来なくなることを知りました。
- ・ もうちょっとごみを減らす取り組みをしようと思った
- ・ ゴミがいっぱい捨てられているので、ゴミをあまり出さないようにしたい。
- ・ ごみを無くして環境に良いことをしようと思った。
- ・ これからも、ご飯を残さないようにきをつけようと思った
- ・ リユースリサイクルリデュースについて色々学んだ
- ・ 無駄にご飯を捨てたり、まだ使える物を捨てたりして勿体ないと思いました。
- ・ ゴミの会社で働いている人はものすごく大変なんだなと思った。
- ・ リサイクルは大切だと思った。
- ・ リユースなどが大事だと思った
- ・ ゴミの分別がいろいろわかりました。市役所の人が来てくれてたくさん見せてくれました。

- ・ 捨てられた服が、私たちが使っている雑巾や布になったりするのがすごいと思いました。
- ・ 岩手中部クリーンセンターで、ごみぴっと、しょうきやくろなどみて、とても大きくてすごかったです。自分の目で見ると大きさやすごさがわかってとてもたのしかったです。
- ・ 実際にゴミを燃やしている所を見てすごかった。ゴミピットを実施に見てすごかった。
- ・ ごみピットがあると知った。
- ・ ごみを分別することは地球を守ることに繋がることがわかりました。
- ・ ゴミの分別で、家でゴミの分別をちょっとできるようになった。
- ・ ゴミには、燃やせるゴミ、燃やせないゴミ、資源ゴミという名前があるのがわかった。
- ・ もうちょっとゴミを分別したい
- ・ ゴミを、燃やせるゴミ、燃やせないゴミ、しげんゴミをちゃんと分けて捨てようと思いました。
- ・ 分別するようにがんばります。
- ・ 普通にだしていたものが使えるとした。
- ・ ごみを食べて、死んでしまった鳥を見せられた時に、とてもかわいそうにおもえたのでいろんなところにゴミを捨てないようにしている
- ・ リユースリデュースリサイクルを忘れないように生活に活かして過ごしたいと思いました。
- ・ 授業で、ゴミについて学んだからじぶんでゴミを少なくするために考えました。
- ・ 小っちゃくなったお洋服を従妹にリユースしようと思いました。あと食べのこしは、なるべくはしないようしようと思いました。
- ・ ゴみを減らすために食べ残しを少なくしようと思いました。
- ・ 前までは、好きなものをすぐほしいと言って、ゴミのことを全く考えていませんでした。けれど、ゴミについて学び気軽に捨てている物が処分にとっても手間が、かかっている事を知り、要らない物は買わない、できるだけリサイクルできるものを買おうと思いました。
- ・ ゴミの処理の仕方をさらに知った。
- ・ リサイクルのことや服がしげんゴミになることがわかった
- ・ ゴミの分別をしっかりとしようと思った。マイバックを持っていくようにした。
- ・ 同じ物を買わないようにしようと思った”
- ・ 資源ゴミがそんなにあると思わなかった
- ・ ゴみを減らすようにしよう

- ・物を大切にしようと思うことができた
- ・色々な物が役割を果たさないで捨てられるそういうことを減らすために一人一人気を付けて生活していく必要があるんだなと思いました
- ・ゴミは色々な人のおかげで処理をできていると思いました。
- ・これからはごみはリサイクルをなるべく心掛けようと思いました。
- ・ごみは分別や、再利用することが大切だとわかりました”
- ・ごみを分類しないと、ごみを処理する人がもっと忙しくなるなど大変なことになるので、分類していきたいと思った。
- ・自分が無駄遣いをしないだけで地球のためになることが、分かってこれからは習ったことを少しでも気を付けて生活したいです
- ・ごみについて学んだことは、さいしょは、知らないことがあったけどたくさん勉強をしてわかりました。
- ・ごみの分別をちゃんとして、食べ残しをなくすようにすること、物を大切にしたり、することをがんばろうと、思いました。
- ・自分ができるものは、再利用したり、直して使ったり、無駄なものは買わないことを意識して買ったり使ったりしたいなと思いました。
- ・これからも燃やせるゴミ、燃やせないゴミ、資源ごみに分けてすてたり
- ・したいです。
- ・ごみについて学んでから地球では、ごみを道ばたに置いて行ったり、それを拾ってあげる人いろんな人がいる中、わたしは、ごみについてたくさん知って、ごみの分別やごみの種類を覚えることができました。
- ・これからは、ごみをきちんと分別することやごみが落ちていたら拾ってあげたりとかいろんなことを生活に生かしていきたいなと思います。
- ・最初は、ゴミの分別を知らなかったけどゴミの授業で分別の仕方を学んだから気にするようになった。
- ・分別をちゃんとしようと思ったし、物を大切にしようと思いました。
- ・自分ができていない所もあったから、気を付けていきたいと思いました。
- ・どういうものが燃やせないごみで、どういうものが燃やせるごみなのかわからない物もあったので、少しでも知れて気を付けていきたいと思いました。
- ・リサイクルやリユースなどの言葉を学んでそういうこともできるということがわかりました。
- ・ごみのことを学んでならった3つのリデュース、リユース、リサイクルをきちんとわけて再利用したり、分別してゴミをすてようとおもいました。
- ・ゴミは、いろんな種類で分けられているのがわかりました。
- ・家に帰ったらごみで何か作れないか見てみようと思った。
- ・この授業は難しかったけど、パンフレットなどをよく読んでSDGsの

ことがわかった。

- ごみの量は、とても多くてびっくりしました。ペットボトルなどは、しっかりラベルをはがしてから捨てたいと思いました。リデュース、リユース、リサイクルをしっかり意識していきたいと思いました。
- 地球では、ごみを埋める所が少なくなっていると分かった。
- しっかり分別しないと大変なことになる。
- リサイクル出来る物は、出来るだけリサイクルをする。
- わたしは、家庭でゴミはゴミ箱に捨てれば良いと思っていました。でも、授業でゴミについて調べました。そこでわたしは、気づきました。ごみは分別して捨てることを知りました。それからわたしは、ごみを分別して捨てるようになりました。
- もう少しリサイクルマークや、ごみを減らそうと思いました
- ご飯を盛る時に自分が食べきれんかどうか考えて、できるだけ残さないようにしたい。
- ゴミが落ちていたら捨てようと思いました
- ごみを減らすことは、大切だと思ったし、再利用出来るものは、再利用することが大切だと思った。
- 自分が思っていたよりも多くのゴミが捨てられていたので、ゴミを少しでも少なくしようと思いました。これからは、もっとごみを少なくする努力をしていきたいです。
- 僕は授業で 3R という言葉と 5R という言葉を学びました。その時に「この言葉を忘れずに日常生活に取り組もう」と、思いました。
- いろんな所でゴミが落ちていたらゴミを拾おうと思いました。
- 最初は、ペットボトルはラベルとボトルを分けなくていいと思ってたけど、勉強をして分かった。
- これからも、リサイクルや燃えないゴミ、燃えるゴミを分けていきたいと思います。
- ごみも、リサイクルするといつも使っているものになることが分かった
- 前に、ゴミについて学んだ時は、あまりゴミを分別したことが無かったので上手く分別することが出来ませんでした。今も詳しくは、出来ないのですが、今度聞いてみます。(家族に)
- ごみの分別は大事な事だと分かったけれどなにをどこに捨てるのかがまだ分かって無いからもっと学ぼうと思った。
- ゴミは、燃やせるゴミとか、燃やせないゴミとか、いろんなゴミの種類もあるのがしりました。
- 分別をきちんとすることは、とても大事な事なんだとあらためて思いました。できるだけ捨てるものを減らす事をこれからしたいです。たとえば、きれなくなつた服などを親せきなどにあげたりしたいです。

- 燃えるゴミに燃えないゴミが混ざっていたら大変だからきちんと分別しようと思った。
- ごみを捨てないということがたいせつだとおもいました。
- ゴミをポイ捨てする人もいるからゴミをしっかりと捨てたい！と思いました
- ごみの分別をきちんとするとこの地球にとっても良いということがわかりました。
- ごみを外に捨てないで、家やゴミ箱に捨てることを続けて行きたいです。出来るだけ分別をしたいです。
- ごみは、なるべく減らしたり、分別したほうがいいことがわかりました。これからも物を大切に使いしていきたいです。
- ごみの分別を自分で覚えるようにしたいです。
- 燃やせないゴミは、最終処分場にうめることがわかりました。
- ペットボトルがどのようにリサイクルされているのか分かった。ゴミをできるだけださないようにしようと思った。
- あんなにたくさんのペットボトルがつぶされてリサイクルされているのが分かった。
- ペットボトルのふたをほっかいどうでしょぶんすることをはじめてきました
- 授業をする前は、じぶんは別に分別しなくていいやと思っていたけど、授業をしてから分別するようになったのでよかった。
- 分別ゲームをした時、意外なところに分別されるものがあったて驚いた。
- ゴミの分別をきちんとしたいし、燃えるごみや、燃えないゴミなど、さまざまな種類で、環境を守る事をしていきたいです。
- ペットボトルの圧縮機があることが初めて知りました。
- その他プラスチックのボールがめっちゃ重っと思いました。
- 分別楽しーーーーーーーー
- ゴミの分別ゲームが楽しかった。
- 燃えないゴミや燃えるゴミや資源ごみの分け方が分かった。
- 分別はすごく大事で、ポイ捨てで海の生き物や鳥がごみを食べて死んでいることが分かったのでこれからはっきり分別したいと思いました。
- 食品ロスをできるだけ残さないようにするようになった。
- 瓶 540 t、その他プラスチック 529 t、ペットボトル 198 t、このように人は、もの凄いゴミを、捨てていると分かった。
- 電池が北海道にいらっていることがわかった
- ごみは燃やせるごみともやせないごみとしげんごみがあることがわかつ

た。

- ・ ボロボロなにんぎょうやまだつかえそうなものはなおしてまたつかうとわかった
- ・ 僕たちの生活を、守ってくれていることが、分かりました。
- ・ 食品がいっぱい捨てられているのが分かった。
- ・ 分別する時は、しっかりと分別するとよい事が分かった。
- ・ リサイクルされているものはたくさんある事が分かった。
- ・ ペットボトルが集まっただけであんなおもさになるのをしってびっくりした
- ・ 物を買う時に、本当に欲しい物か、よく考えてから買おうと思った。
- ・ ごみのポイ捨てなどのせいで動物までつらい思いになったりすると分かった。
- ・ ゴミは、いろんな事をして資源になることやめられるなどいろんな方法が分かりました。
- ・ みんながリサイクルできる未来があればいいなと思いました。
- ・ ビンを間違えて「燃やせるゴミ」に出して家に返ってきたので次から、燃やせるゴミと燃やせないゴミとしげんゴミに分けてすてようと思いました。
- ・ ルールを守らないと自然をこわしてしまうことがあるということを知りました。
- ・ ごみを処理するのがたいへんだっていうのが分かった
- ・ 分別する時いつも家族に聞いて分別していたけれど学んでから自分で分別することができるようになって楽になったし燃やせるごみはどの様に処理されているのかとかを知ってとても楽しかったです。
- ・ 分別をしっかりすることでごみの処理が簡単になる。
- ・ 服や靴などの処理が大変なものはリユースする。
- ・ 分けるごみは、いろんな種類があると、しった。
- ・ ゴミ袋は名前を書いてからすてる。
- ・ ゴミの分別は、リユース、リサイクル、リデュース、リフューズがあるとわかった。
- ・ ゴミは、どこに行くのかなと思った。
- ・ 食べ物を残さずたべ、きちんと分別しようと思った

Q11. じゅ業で、ごみについて学んだあと、生活に変化はありましたか。

その他意見

- ・ 自分のおもちゃは遊んでない物でも捨てません。
- ・ ものをたいせつにした
- ・ 特に変化はありませんでした
- ・ ものをたいせつにつかうようにしている。
- ・ エコバックを使うようになった。本当に使うものかを考えて買うようになった。
- ・ 分別を少しできるようになった。
- ・ 小さくなった服は、譲っている
- ・ ごみをだす日がすくなくなった
- ・ 物を大事に使うようになった
- ・ 詰め替えのものの使用する
- ・ ゴミの分別もっとちゃんとやろうとおもった。

Q12. ごみを減らすために、良いアイデアはありますか。

- ・ ポイ捨てを注意する。
- ・ 食べ残しを、しないようにする。壊れてもまだ使える物は、なおしてつかう。
- ・ できるだけ直せるものは直して、ごみはリサイクルしようとおもいました。
- ・ 今もうあるかもしれないけど、イラストや、図などをゴミ箱の上を書いて、やれば小っちゃい子でもわけれるとおもいます。
- ・ 学校帰りに、歩きの時にゴミが落ちていれば、積極的に、ゴミを拾いたいです。
- ・ 子ども会の時にゴミ拾いをやればいいと思います。
- ・ お肉やお寿司の容器を自分で工作にしたりするといいと思います。
- ・ 好き嫌いしない
- ・ いらないものをかわない
- ・ ゴミ拾いをする
- ・ ゴみを減らすために、リサイクルをして、使う。
- ・ 自分の家のごみで新しい物を作る。
- ・ 他のものに変えることができる容器や物があつたらいいなと思います。
- ・ 物を買うとき、この先どう使うか、繰り返し使えるかに注目して買う
- ・ 地域でゴミ拾いをする。

- ・物が壊れても修復して使う。
- ・食べ物に残さないようにする、無駄なものを買わないようにや、本当にいるのかを考えるといいんじゃないかなと思います。
- ・ごみを、拾ったらお金がもらえる。(10円) ぐらい。
- ・物を、すべて、リサイクル出来るようにする。
- ・ゴミ処理のためにのゴミ処理体験を進める。
- ・ごみを減らすために、食べ残しを減らす。
- ・あまりごみを多くしないようにしたいと思います。
- ・いつも買い物をする時にちゃんと考えてかう
- ・みんなで協力してゴミ拾いをする。
- ・世界全体に伝える
- ・リサイクルをしたり、3つのRをまもる
- ・少しずつごみをすてていく。
- ・ゴミ袋に名前を書くといいと思います
- ・ポスターで呼びかけたり、勉強会を開いたりして見てはどうでしょうか？
- ・ポスターやインターネットとかで知らせる！
- ・意識する・友達と共有する・家族や近所住民と話す・飢餓を減らす
- ・地域の人に知ってもらえるように電信柱や掲示板みたいなところに貼るといいなと思います
- ・買い物をする時、マイバックを持つようにする。
- ・ゴミ箱を、分別したり、ゴミ箱を、分けたりする。・・・
- ・たくさん食べてゴミを減らす。
- ・ポイ捨てされたものを、ひろう。
- ・無駄な物を買わない事です。
- ・家の人に声をかけてどこに何ごみをすてるかをはなす。
- ・ポスターやチラシ等で、「〇〇は〇〇でリサイクル出来ます。」、「〇〇は〇〇に分別してください。」等と呼ばかけた方がいいと思います。
- ・ごみをきちんと分別する。
- ・リサイクルをしたり、出来るだけごみを減らすようにする。
- ・地いきの人や家族のみんなでゴミ拾いなどをしたほうがいいと思います。
- ・食べ残しをしないようにしてもう読んだ本は一生読まないということはないようにずっと読む本ずっと使える物とかを買う
- ・あまり必要ではないものはかわない。
- ・ものを、いっぱいかいすぎないようにする。
- ・みんなが、ゴミの分別を意識して捨てればまだ使えるごみも捨てられない

と思います。

- ・ 最後まで、物を大切に使いばいいと思います。
- ・ 使えるものは出来るだけ使って行きたいです
- ・ 使えるものは修理して、あるものは買わないようにすればいいと思います。
- ・ 分別が分からないときは大人の人に教えてもらったり、ゴミを減らす努力をするなどすれば良いと思います。
- ・ 壊れるまで使ったほうが良いとおもいます
- ・ ゴミを再利用したりして、ご飯を残さず食べて、出来るだけスーパーなどで、無駄なものをかわない。
- ・ リデュース、リサイクル、リユースをたくさんの人に教える活動をするとういと思う。
- ・ 燃えるゴミに出せるかどうか調べたりして捨てたらいいと思います。
- ・ 食べ残しをしないで生ごみを減らすこと
- ・ リサイクルを心がける。
- ・ みんながごみを減らす意識を深めれば、みんながごみを減らす努力が高められると思う。
- ・ 本当に欲しい物じゃなければかわないようにする。
- ・ ご飯は、自分が、食べれるぐらいにして、あまらないようにして、汚くなった物は、あまり捨てないようにすると、ゴミを、減らせるのじゃないかなと、思いました。
- ・ ごみを減らすためには、余計なものを買わないことやすぐものをすてないことやものをながくたいせつにつかうことだとおもいます。
- ・ ごみを減らすために、家や学校で食べ物を残さず食べたいです。そのために嫌いな食べ物や好きな食べ物をたくさん食べたいです。
- ・ ゴミを減らすために、壊れてしまっても、なおせるものはできるだけなおして、燃えるゴミ、燃えないゴミ、資源ごみのごみを減らすようにしたいです。
- ・ ゴミをへらすためにリデュースリユースリサイクルをすると良いと思います。
- ・ ゴミをぶんべつしたのを分けて別の場所に捨てれば良いと思います
- ・ 物を買うときいるかを考えて家族に相談してから、買えばいいとおもいます。友達が持っているから買うのではなく生活にひつようかかんがえる。
- ・ 使えるものは、何回も使って、あまり物を買わなければ、ごみが減ると思う。
- ・ ごみ拾いなどのボランティアかつどうをふやす。
- ・ なるべく食べ物などごみになるものを使ったりなるべく残さないで食べ

たりすること

- ・ 再利用したりレジ袋は、なるべく使わないようにすると思います。リサイクルは、大事にすると思います。
- ・ できるだけ長く使うといいとおもう
- ・ リサイクル出来る物をふやして再利用する
- ・ リユースショップを作って自分で「リユースできそう」と、思ったものをショップに持ってってリユースしてもらおう。と、みたいなショップを作ればいいと思います。
- ・ いろんなひとに、知ってもらうために、ポスターやリーフレットをくばるといいとおもいます。
- ・ いろんな人に知ってもらうために声掛けをする。
- ・ 自分の地域の人や、家族にも声をかけることや、パンフレットをもっといろいろな人に広めればいいと思います。
- ・ ごみを減らす取り組みをすべては、できないけれど、一人一人が一つでも守れたらいいと思う。
- ・ 使える物は使ったり、リサイクルショップに出したりする。
- ・ なるべくポイ捨てをしないでいらないものはかわないようにすればいいとおもいます。また、多く食品を作らなければいいと思います。
- ・ ぼくは、地域で、クリーン活動をしたらいいと思います。それは、クリーン活動をすると地域全体がきれいになってきれいになるし地域活性化にもつながるからです
- ・ 分別を分かりやすくする。
- ・ ゴミの行方がわかりゴミをちゃんと捨てようと思いました
- ・ 楽しそうなポスターを作ってスーパーマーケットやコンビニエンスストアにポスターをはればいいとおもいます。
- ・ 必要なものだけを買って、エコバックをできるだけつかうようにしてごみを減らしていきたい
- ・ エコバックを使っている
- ・ もっている物を直して再利用するようになりました
- ・ エコバックを持ってくる。食べ物を残さないでおなかがいっぱいになるまで食べるようにしています
- ・ 市や、県から、エコバックを支給する。
- ・ ゴミのイベントなどを、開催すればいいと思います。
- ・ 少しだけ食べ残しがなくなりました
- ・ 地区でごみの話をしてあげる
- ・ 買い物はエコバックを持っていくように宣伝し、レジ袋の値段を上げる。
- ・ 1つ目は、クリーンセンターを多くする。2つ目は、なるべくごみは、リ

サイクルする。

- そこら辺に捨てずに資源ゴミ捨てる少しお金を配布することだと思います
- 3つのR（リデュースリユースリサイクル）をする。
- 友達とかとごみについて話し合う。
- 地域で呼びかけたらいいと思います。
- たべのこしのごはんをみせればいい。
- ポイ捨てのごみの量をポスターにしたらどうですか。
- 物をだいじにしたいです。
- 例えば、ロボットが壊れたら、捨てるのではなくて電池をはめたりすればいいと思います。
- 買い物に行く時に出来るだけ、マイバックを持っていく。
- リサイクルの映像を見せたり今の状況を教えたりすること。
- ゴミの分別について教える
- 地区での、ゴミ拾いの、活動をふやす、リサイクルの活動をやってみる。（地区で）
- おちているごみはすてるし、自分たちで呼びかける。
- 皆で呼びかけたり自分だけでも努力する。家族のみんなにも呼びかけていく。
- 落ちているゴミを拾おうと思います。
- ポイ捨てをへらす。ゴミになるものかしっかり考えてかう。
- 今はないけどリサイクルのように地球温暖化に関係してるものをほかに使えるようにできる技術が未来にあったらいいなと思います。
- またリユースみたいにいらぬものを捨てるのではなく買った時より安くてもいいからほかの人に売らせてあげればいいと思います。
- リデュースも大切だと思いますリユースで売れなかったら捨てるしかないしリサイクルしても一部の物しかできないからです。
- 食べ残しをなくすこととエコバックを渡すなど捨てようとしていたものを直す活動をすればいいと思います
- リサイクルできるものを多くする。
- 詰め替え用の洗剤などを買う
- 食べ残しをふせぐためにすききらいなくたべる
- 使わなくなった物はフリーマーケットやリサイクルショップなどを活用する
- ゴミがあまりでないようなものをかう
- 壊れた物はなるべく捨てないように直して使う

- ・ ポストに「〇〇してください。」みたいな呼びかけの紙を入れる
- ・ レジ袋をまいばっくにすることです
- ・ マイバックをもっと使いやすい形にする（開けやすくするとか）
- ・ みんなに知らせる自分の部屋とかをきれいにする
- ・ 買うものをがまんする、例えばおもちゃです。
- ・ できるだけ物を長く使う
- ・ 兄弟（年上のいとこ）とかの服やいらないもので使えるものをもらう！
- ・ 資源ごみを買うように言ってもらう。
- ・ みんながゴミをゴミ箱にちゃんといれるといいと思います。
- ・ 自分だけでもポイ捨はしないとかんきょうがよくなりそうです。
- ・ マイバッグを毎日持って行く
- ・ ごみの第三条を作る。
- ・ ごみのことをもっと知る。
- ・ ゴミが出たらすぐ捨てる
- ・ 月に一度に家や家の周りの掃除をする。
- ・ 使えなくなったものはリサイクルする
- ・ 皆に、どうしてごみを減らさないとダメなのかを教えればいいと思います。
- ・ リサイクルされたもので容器などを作るとよいと思う。
- ・ 一度使ったものを再利用して使う。なるべく食べ残しをしない。ごみの分別をして森を大切にしたり、繰り返し使って資源ごみ、燃やせるごみ、燃やせないゴミに分別して捨てる。
- ・ 捨てたものがペットボトルだと40円になる
- ・ 無だづかいおしないようにする
- ・ リサイクルショップやリサイクルボックスがあるお店をもっと増やす。
- ・ リユースや、考えて買い物をするや、食べ残しをへらすことがいいとおもいます。
- ・ 壊れてしまったら修理をして再利用したり、手を洗う時は、水を出しっぱなしにしない、が良いと思います。
- ・ 市民に3Rをもっと守るようにさせるごみについてもっと教えるごみについて現在のようにすを教える
- ・ リサイクルできるものを増やす。
- ・ 子供でも分かるようにひら牛乳パックや食品のパックなどに「リサイクルできるよ」などとシールなどをはったらいいと思います。
- ・ ごみのチラシを配ったらいいと思いました

- ・ 古くなっていらなくなった物でも欲しいという人にあげたりしたらいいと思います。そして、本当に欲しい物だけを買えばいいと思います。
- ・ ちいきの人たちにごみをへらす取り組みの、本を、わたす。
- ・ 着られなくなった物を友達やいとことかにあげる
- ・ 埋めるごみもまた最初の原料に戻せるようにすればゴミは埋める邪魔なものから資源に変わるような気がする。
- ・ 皆さんに「ごみを少しでも減らす意識をしてください」など声掛けをしたりすることがいいと思います。
- ・ たくさんの人に、「ごみが増えると環境に、悪くなります。」といえいいと思います。
- ・ 家族と話してあって、生活する。
- ・ 一人一人が食べ残したり持っているものを直してゴミを減らしたらいいと思う。
- ・ これもういらないやと思っても、自分でリサイクルするかりサイクルショップに出したほうがいいと思う。
- ・ 家にあるものを再利用すればいい。
- ・ 多く買わない。使わなくなった物は、誰かにあげる。
- ・ ようきをあまり変えないようにする、ご飯をあまり残さない
- ・ 回収されずに残ってしまったごみの写真をのつけたポスターをはるといいと思った。
- ・ 自分たちで声がけをする、分別する。
- ・ 皆が、ごみの分別などを心がける。
- ・ 地区で、ゴミの勉強会などを開き、親達、子供たちにゴミの分別の仕方などを教えたらいいいと思います。
- ・ ゴミを分けて、ほんとにいらないなら捨てる。
- ・ リサイクルできる素材を使う。
- ・ ボランティア活動。
- ・ 「SDGs」をする。
- ・ 全員が4Rを守るようにすればいいと思います。
- ・ 分別をしてポイ捨てをしないようにすれば、ゴミとかがなくなるとおもう
- ・ ゴミをちゃんとひろう。ごみを捨てない。
- ・ 学校みんなにお願いをしてゴミを減らすように言う
- ・ ごみを出す量を、考えて、だす
- ・ 地区に月に一回おおくごみを拾った人が勝ちのゲームをやる
- ・ 捨てられたゴミのその後の行方を書くといい。
- ・ 家でもやす

- ・ ティッシュとかではなくタオルとか使う
- ・ きちんとたべたらすてるしゅうかんをすればいい
- ・ 皆で、食べ物を残さないようにする
- ・ ボランティア活動でなるべくゴミをひろう
- ・ ゴミを増やさない
- ・ 出来るだけ無駄なものは買わない。
- ・ 物を再利用してもう一度使う”
- ・ きかいが故障しないために燃やせないゴミはまぜない。
- ・ 自動で分別を出来る機械を作る。
- ・ リサイクルをしたらゴミを減らせると思う。
- ・ 買い物をするときにリサイクルできるものをえらぶ
- ・ ほぼ無限に使える電球や、電池があつたらいいと思います
- ・ いらない物を捨てて、使いたいものを大事にする。
- ・ 自転車のように法則をつければいいと思う
- ・ 今持っている物を長く使う
- ・ レジ袋を使わないようにする
- ・ 分別しやすいのを使う
- ・ お店とかにポスターをはってみんなにしまってもらって努力してもらう。
- ・ 地域の人に、リサイクルの取り組みを呼びかけること
- ・ 服などを妹にあげる。
- ・ その場で本当に欲しいのかをよく考えてからかう
- ・ みんなで一緒に話し合い意見をまとめる
- ・ ごみになるものはかわない
- ・ リサイクルできるものはし、なるべく長くものを使うようにする
- ・ ボランティア活動でゴミ拾い活動や CO2 削減に対しての取り組みの強化をしたらいいと思います
- ・ 家族にやっていない人がいたらおしえたりしたいと思いました。
- ・ お店とかに、ごみのポスターや、リーフレットを飾ったり、貼ったりする
といいと思います。
- ・ 食べ残しをへらすことががんばりたいです。
- ・ いらない服装や、使わなくなったおもちゃなどはまだおさない子供などに渡す
- ・ 燃やせるゴミ、燃やせないゴミ、資源ごみに分ける
- ・ 食べ残しやリサイクルショップに行ったり自分たちで、協力しながら生活していったらいいと思います。

- みんながゴミのことを知る。
- 物をすぐにおおうとしないようにする。ちゃんと家族と決めるようにする。
- 家でもごみ箱を別々に置いたりして家でも分別するといいとおもいました。
- ちゃんと分別してすてる。親子でごみのクイズを出し合ったり。
- 何が資源ごみかを把握する。
- ゴミが多くて大変なことを、新聞やリーフレットで知らせたりする。
- シャワーやトイレ手を洗う時こまめに水を止める
- なるべくリユースが出来る物をつかう。
- 地域の人たちに呼びかける
- 詰め替え用のシャンプーを使ったりする。
- 出来るだけ多くの人達が、食べ残しを減らすことをすればいいと思います。
- 3 Rや5 Rを忘れずに、日常生活に取り組みばいいと思います。
- 毎日ゴミを捨てる、日を、確かめる
- リサイクルをたくさんすることがいいと思います
- 使えなくなった物を集めてそれを新しい物に作り変えればいいと思います。
- いらないものは、買わないもらわないようにすればいいと思った
- 家族と相談する。
- 食べ物を全部食べる
- いろいろなところですててはいけないので、かんばんをたてる
- 学校から帰る道の時に、ごみはないかなってさがしながら行ったらいいと思います。
- できる限り地域のゴミ回収に参加したほうがいいと思いました。(理) ごみも拾えるし、運動もできて一石二鳥だと思ったからです。”
- リサイクルショップなどを増やす。
- 使わなくなったものをできるだけフリーマーケットや、リサイクルショップなど売る。
- スーパーとかにマイバックを持って行ったり長く車に乗るときとかはあらかじめすいとうとかを、準備する。
- リサイクルなど、買ってすぐなくなるのはあまり買わないほうがいい。
- 積極的に落ちているゴミを拾いたいです。
- エコバックをスーパーなどで配る
- なるべくごみではなくて、リサイクルに出すようにする。

- みんなにごみを家に持ち帰り、ゴミ箱に捨てることをわかってもらう。
- マイバックを使ったり、要らない物は、もらわない。
- 食べれるものは、できるだけ食べる。
- 給食を残さず食べる。
- まだ、エコバックをもっていない人にエコバックをわたす。
- マイバックを「エコのために安くしています。」とはって売ればよいと思う。
- スーパーマーケットでお弁当などを買ったときに付いてくる割り箸をなんかいいもつかえるはしにかえる。
- ごみを拾ったら、リサイクルできるように資源に出す。
- 全部半額にする。
- 貧しい人にあまった食品を配る
- 使わなそうな物は買わない
- プレゼントのラッピングをなしにする。
- ダイソーのマイバックをスーパーにおいて持っていない人は 100 えんでうってまた持ってきてもらう。
- 出来るだけ年下の子にいらなくなったものをあげる。
- プレゼントは、包まないで直で渡す。
- 世界の人々がリサイクルをやればよいと思いました。
- 全学年に分別の仕方をおしえる。
- いらなくなったもの、きれなくなったものとか、すぐに捨てないでリサイクルショップとかで売ったりする。
- ポイ捨てしたら罰金ありにする
- ポイ捨てしてるところを見たらよびかける
- 一人一人がちゃんとルールを守って、分別などをすればよいと思います。
- 燃やせるようなゴミを少なくするか頑張って紙類などもリサイクルできるようにすればよいと思います
- 分別の意味をたくさんの人に教えて分別の大切さを知らせる
- 新聞代に、ごみをへらそうとかく。
- 分別しないとこうてい一周
- リサイクルをする、プラスチックをできるだけ出さない。